

平成 19 年 7 月 3 日

各 位

会 社 名 ケネディクス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 川島 敦
コード番号 4321 東証一部
問 合 せ 先 取締役 CFO 吉川 泰司
電 話 (03) 3519-2530

住宅特化型ファンドの組成について

当社グループでは、このたび下記内容にて住宅投資特化型の私募ファンドを組成しましたのでお知らせします。

記

1. ファンドの概要

- (1) 資産規模：約 500 億円
- (2) エクイティ投資家：年金基金・金融機関 等
- (3) 投資対象：賃貸住宅 38 物件を対象としており、投資地域は、首都圏・大阪・名古屋・札幌・仙台・京都・神戸・広島・福岡といった全国の主要都市を網羅しています。当社が自ら開発した物件など築年数の新しい物件を中心とし、ウエアハウジング機能も活かして、ファンド組成直後からキャッシュ・フローを投資家に還元できるものとなりました。

2. ファンド組成の背景

- (1) 当社グループで運用するケネディクス不動産投資法人（KRI）は、オフィスビルを中心に投資し、住宅への新規投資は当面行わないこととしています。一方、グループ全体としては私募ファンドにおいて住宅運用を行い、今後も積極的に住宅投資を継続していく方針です。但し、こうした私募ファンドの出口として、住宅に特化したリートの上場も視野に入れていきます。
- (2) 当ファンドは、年金基金向け私募ファンドとしては 9 本目にあたり、投資規模はこれまでで最大のものとなります。当社が劣後的地位で出資を行うことで、投資家には一定水準の利回りを優先的かつ安定的に分配する仕組みとしました。当社グループでは、年金基金等の顧客投資家に対して、引き続き安定的な投資機会を提供していくことを目指しています。

以 上